

廣福寺だより

2019年6月



ジャンボシャボン玉

昔から変わらず、シャボン玉は子どもたちの人気の遊びです。今は百円ショップに道具もたくさんそろっています。まだ三歳にならない孫も気軽に遊んでいます。虹色のきれいなシャボン玉がたくさんできます。「いいなあ」と思う反面、こんなに簡単にできていいのかな？と疑問に思うこともあります。おもちゃにゲーム、学習教材に塾、習い事など、すでに一大産業になっています。

私たちの子どもの頃は石けんをけずって、液を作っていました。シャボン玉がすぐ消えてなかなかうまくいきませんでした。シャボン玉だけでなく、昔の子どもたちは思うようにいかないことだらけ。遊びも運動も勉強も、うまくできる子どもは尊敬されました。

写真は広大会の「ジャンボシャボン玉」です。難しいのですが、そのかわりうまくいった時の喜びはひとしおです。うまくいかない経験じたいが、喜びの母ということですね。ちなみに子どもたちに一番人気のある遊びが「缶けり」です。広大会に来るまでだれもやったことがなかったそうです。信じられますか？

本山差向布教・梵鐘講

三月九日に本山差向け布教・梵鐘講が
つとまりました。今年は滋賀県より福嶋
崇雄師においでいただきました。御年八
十八歳、佛光寺派内でも最高齢の布教師
でいらっしやいます。広福寺には平成六
年に聞法会の特別講演会の講師としてお
越しいただいたことがございます。

昨年の御正忌報恩講でご門主は親鸞聖
人ご製作の正像末和讃から

無明長夜の燈炬なり
智眼くらしとかなしむな
生死大海の船筏なり
罪障おもしとなげかざれ

をお引きになりました。明るさの無い真
っ暗闇の長い長い夜、その中に私たちは
生きている。智慧の眼がくらい、真実が
見えないと嘆く必要はない。生き死にを
繰り返している私たちの前に阿弥陀さま
の救いの願船がある。罪や障りが重いと
嘆く必要はないという意味でございます。
生き死にを繰り返す、これを六道輪廻
と申します。六つとは地獄・餓鬼・畜生
・修羅・人・天です。今はたまたま人間
として生まれた。人間界に生まれたら二

度と地獄餓鬼畜生の三悪道に堕ちないよ
うに仏の教えを求めるのがわたしたち。

生死の輪廻の大海に浮かぶ私たちを救
ってくださるのが阿弥陀様のご本願。そ
のご本願に出遇わさせていただくことが
大切なのです。ご門主様も本願念仏に出
遇って救われなさいよとおおせになられ
ています。それは本願念仏の行者になっ
ていただきたい、念仏をいただいでいく
身になっていただきたいという事です。

浄土真宗とはどんな教えかと問われれ
ば、本願を信じて念仏申さば仏になる。
これが真宗の根本です。人間世界に生ま
れたのならば仏の世界に生まれていかな
ければならない。また地獄餓鬼畜生に戻
ってはだめなんです。

親鸞聖人のような方でも、『歎異抄』
にあるように、自分のすみかは地獄だと
おっしゃる。もしそうでしたら私たちの
ようなものも必ず地獄行きでしょう。と
ころがそうはさせないのが阿弥陀様。阿
弥陀様のご本願なんです。

法蔵菩薩という名が阿弥陀如来になる
前のお名前です。法蔵菩薩が願をお建て
になられた。その数は四十八あります。
もし私が仏になるならこういうことをし
ましょう、もしそれが遂げられないなら
仏になりませんという四十八の願い。そ
の中心が第十八願です。

説我得仏 十方衆生 至心信樂欲生我国
乃至十念若不生者 不取正覺

あらゆる人々が心から願って私の国（浄
土）に生まれたいと思い、たった一遍で
も十遍でも一生の念仏でも称えたにもか
かわらず、お浄土に生まれてこなかった
ら私は仏になりませんという誓いです。

心を込めて、信心をよるこび樂しみ、
お浄土に参りたいという心はなかなか私
たちの上には起こってこない。どこから
起こるのかと申しますと阿弥陀様からい
ただくんです。だから他力の信心をいた
だくというんです。だからこそお念仏を
いただきなさいよ、信心をいただきなさ
いよと言われるのです。そしてそれは第
十八の願が中心なのです。

〈法話より一部抜粋〉



涅槃会

三月一五日に涅槃会がつとまりました。涅槃会とはお釈迦様のご命日の法要です。一般的には二月一五日に行うところが多いようですが、広福寺では昔から三月につとめています。

釈迦涅槃図の掛け軸の前に檀を作り、仏説阿弥陀経のおつとめをしました。法話の後に参詣者には涅槃だんごをお配りするの
も昔からの習わしです。

遠く二千五百年もの昔にお生まれになられたお釈迦様の教えが、今もこうして私たちのもとに届いていることを慶び、またそ
のご恩を偲びながらお参りをさせていただ
きました。



彼岸会

三月二十一日に春のお彼岸がつとまりました。

本堂には「二河白道図」（にがびやくどうず）の掛け軸を出してお参りをします。火の河と水の河の真ん中にある細い道を歩んでいく行者が描かれております。火と水はそれぞれ人間の激しい煩惱をあらわし、白道は阿弥陀様の導きによる道を表現しています。煩惱の河に堕ちないように、後ろからはお釈迦様に励まされ、前からは阿弥陀様に導かれ、向こう岸（彼岸）に渡っていく（この世界を生き抜いていく）私たちの姿が描かれているのです。



米粉の涅槃だんご



二河白道図
左側が阿弥陀様、右側がお釈迦様

◎お仏壇（お内仏）にお参りを

- ① お内仏に軽く一礼する
- ② 線香は香炉に入る大きさに折り、寝かせてくべる
- ③ 焼香を持ち上げず真横に2回行う
- ④ お念珠を手につけて「南無阿弥陀仏」もしくは「なまんだぶ」と称え、礼拝する
- ⑤ お内仏に軽く一礼する



今後の予定

● リラックスヨガ ●

- ・6月 18日 (火)
- ・7月 16日 (火)
- ・8月 20日 (火)

19時半～20時半 ¥1,000

● 日曜朝ヨガ ●

- ・6月 30日 (日)
- ・7月 28日 (日)
- ・8月 25日 (日)
- ・10月 27日 (日)

8時半～9時半 ¥1,000

● 子どもとママのふれあいヨガ ●

・6月頃より再開予定

申込不要 お気軽にご参加下さい

冬季の間お休みしておりましたが、四月より「コウフクジ×ヨガ」を再開いたしました。今年度は毎月第三火曜日のリラクスクスヨガに加え、日曜日に朝ヨガの時間を設けました。年齢・性別問わず、いつでもお気軽にご参加ください。

コウフクジ×ヨガ

体も心もリラクスクス



毎月一回 中旬・下旬の土曜日9時

2019年度 広大会予定表

4/20	5/25	6/29
宝さがし	本堂であそぼう	巨大シャボン玉あそび
7/27	8/11(日)	9/23(月)
風鈴作り & スライム作り	流しそうめん	お彼岸お参り
10/12	11月中旬	12/14
焼きいも	親子ほうおんこう & もちつき	キャンドル作り
1/25	2/15	3/14
お正月のあそび	フーメラン作り	修了式 & パンケーキパーティー

しょうしんげ
・「正信偈」のおつとめをしたあと、男先生のお話を聞きます
・お念珠とお経本はお寺にあります



広福寺子ども会・広大会を再開の年に二年生だった子どもたちが、六年生になりました。毎月子どもたちの楽しい声が響いています。どうぞいつでもお寺へおいで下さい。

お寺であそぼう

昨年の親子報恩講の様子



新潟教区主催

サマーキャンプ
～お寺であそぼう お寺に泊まろう～



8/19(月)～20(火)

会場：広福寺

対象：小学3年生～中学生

- ・段ボール遊び
- ・肝だめし
- ・お坊さんによる劇
- ・流しそうめん などなど

ご参加お待ちしております!!



詳細、申し込みは広福寺まで

◎地区総交代

観音寺の総代を務められた丸山正己氏が退任され、後任を松宮一郎氏にお願いいたしました。また辰ノ口の総代を務められた竹之内泰次氏が退任され、後任を竹之内昇氏にお願いいたしました。寺の護持運営のためにご協力いただきます。



松宮 一郎 氏



竹之内 昇 氏

◎次男 文也^{ふみや} 誕生

三月二十二日に当院夫婦に次男が生まれました。毎日元気に成長しております。長男、寛也も弟が生まれ、兄の自覚が芽生え始めたようです。誕生にあたり、たくさんのお祝いのお言葉を頂戴いたしまして、ありがとうございます。お参りの際に会いできれば幸いです。今後ともよろしくお願いいたします。



慶讃法会 趣意書

本山では四年後の二〇二三年、「大悲に生きる人とあう
願いに生きる人となる」の基本理念のもと、

宗祖親鸞聖人御誕生八五〇年法要

立教開宗八〇〇年法要

聖徳太子一四〇〇回忌法要

第三三代真覚門主伝灯奉告法要

を「慶讃法会」として厳修いたします。

この度の法会は、日本に仏教が伝来して以降、大悲に生きる人との出遇いをおし、如来のみ教えをいただいてこられた先人をお敬いするものです。

先人は、幾多の激動の時代を乗り越え、はかり知れない命との出遇いの中で、南無阿弥陀仏のみ教えを相続し、命をかけて守り、私たちに混迷の時代を生き抜く力をお伝えいただきました。

慶讃法会は、二〇二三年五月、全国の門信徒の皆様のご参詣のもと、賑々しく厳修いたしたいと存じますが、それに先立ち、二〇二〇年から御門主の全国御巡教や新しい時代の聞法活動、若手僧侶の育成を始め、寢殿の改築などの活動基盤の整備を行ってまいります。

門信徒の皆様には物心両面にわたりご負担をおかけすることとございますが、この勝縁を新しい時代への第一歩と位置づけ、ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げ慶讃法会の趣意いたします。

平成三十一年三月

門信徒 各位

本山佛光寺



特別護持金について

上記の通り、京都の本山佛光寺から「慶讃法会」の趣意書が出されました。

慶讃法会勤修にあたり、本山から「特別護持金」納入の依頼が来ております。

広福寺分、心光寺分を合わせ、百七十六万一千二十六円です。宗祖親鸞聖人七五〇回大遠忌法要から年を経ぬお願いであり、誠に恐れ入りますが、左記の通り御懇志のご理解ご協力を賜りたくお願い申し上げます。

記

一戸あたり 六千円

本年の当寺世話方総代会議において、来年度（二〇二〇年）、再来年度（二〇二一年）の二ヶ年に渡り、勸金と共に三千円ずつ納入をいただきたい、ということに決まりました。ご協力の程、お願い申し上げます。

2018年度 広福寺勸金決算書

【収入の部】

単位(円)

科 目	決 算 額
勸 金	3,474,000
雑 収 入	56,844
繰 越 金	60,629
計	3,591,473

【支出の部】

科 目	金 額	内 訳
1.寺務経常費	3,340,945	
(1)負担金等	901,410	本山護持金 教区費 新門主継職懇志 ともしび代 光寿堂維持管理費 本山御仏供米料
(2)事務通信費	190,064	コピー機リース代 印刷費 郵送費 用紙代
(3)会議費	42,220	世話方総代会議
(4)教化費	670,983	本山御使僧様法礼 報恩講・女性講法礼 聞法会補助 広大会補助 カレンダー代 広福寺だより ロウソク・焼香炭等
(5)営繕管理費	1,536,268	火災共済 消防設備保守点検 電気代 灯油代 水道修理 庭木剪定・冬囲い・掃除等 ロウソク セコム 書院漏水修理
(6)門徒交際費	0	
2.積立金	200,000	
計	3,540,945	

総収入-総支出=50,528(次年度へ繰り越し)

2019年度 広福寺勸金予算書

単位(円)

【収入の部】

科 目	予 算 額
勸 金	3,400,000
雑 収 入	1,000
繰 越 金	50,528
計	3,451,528

【支出の部】

科 目	予 算 額
寺務経常費	3,200,000
積 立 金	200,000
予 備 費	51,528
計	3,451,528

お知らせとお願い

◎九十歳・百歳のお祝い

数え年または満で九十歳・百歳になられた方に、本山から「祝詞」と記念の「朱杯」が贈られます。ご氏名、生年月日を広福寺へご連絡ください。広福寺から額をお贈りしています。

◎一万二千円の勸金のお祝い

一戸あたり一万二千円の勸金をお願いしております。本山・新潟教区の負担金、寺の教学、寺務、管理営繕費となります。

◎二千円の墓地管理費

広福寺墓地にお墓がある方。勸金と同時に納入いただける方はよろしくお願いいたします。



行事案内

永代経法要

6月6日（木）

午前10時 勤行
法話
正午 おとき



法中講（浜組法中 6ヶ寺の法話です）

6月23日（日）

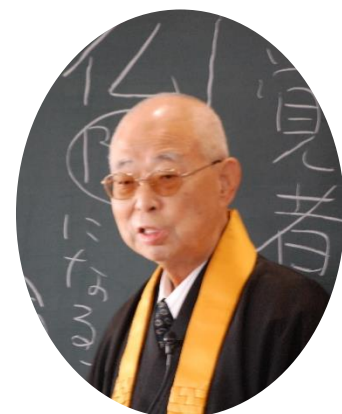
午前10時 勤行
法話
正午 ちらし寿司
午後 勤行
法話



推進員合同布教大会（藤田徹文師 来寺）

7月4日（木）

午後1時30分 勤行
法話 竹林栄哲師
瀬戸川豊師
午後3時15分 法話 藤田徹文師



藤田徹文師

● リラックスヨガ

6月18日(火) 19:30～

● 日曜朝ヨガ

6月30日(日) 8:30～

● 広大会 巨大シャボン玉

6月29日(土) 9:30～



広福寺ではInstagramを使用しています。行事の様子や日常の一コマを発信していく予定です。@Koufukuji_yahikoで検索してみてください。

